

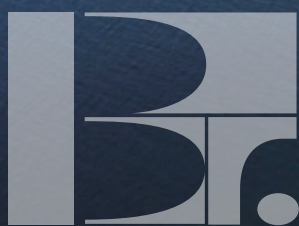
# Br. Holdings Report



第19期 年次報告書

2020年4月1日～2021年3月31日

証券コード：1726



睦美橋  
山口県防府市(市道中塚真尾線)



株式会社 ビーアールホールディングス

Br.Holdings

# 株主の皆様へ

To Our Shareholders

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。まず、今般の新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでご冥福をお祈りいたしますとともに、罹患された方々には心よりお見舞い申し上げます。一日も早いコロナ禍の終息を切に願っております。

さて、当社第19期の連結決算(2020年4月1日から2021年3月31日まで)が終了しましたので、当社グループの業績及び事業活動の概況をご報告させていただきます。

代表取締役社長

藤田公康



## ・当社グループの受注高、売上高、各利益は過去最高となりました。

当期受注高は、高速道路の床版取替工事や北陸新幹線等の大型工事の受注が順調に推移したため、46,085百万円と前年同期(32,699百万円)から40.9%増加し過去最高を記録することができました。その結果、期末の手持高は54,813百万円と前年同期(48,325百万円)から13.4%増加しました。売上高は大型工事の進捗率が伸び、38,797百万円と前年同期(34,775百万円)から11.6%増加しております。営業利益は3,045百万円と前年同期(2,158百万円)から41.1%増加、経常利益は2,954百万円と前年同期(2,097百万円)から40.9%の増加、親会社株主に帰属する当期純利益も1,948百万円と前年同期(1,348百万円)から44.4%と大幅に増加し、6年連続の増配が可能となり、持続可能な成長の礎とすることができました。

## ・新型コロナウイルス対策

2020年3月に当社グループの「新型コロナウイルス対策方針」を制定し、グループ各社を地域別に分けて対策本部を設置し、連絡体制の構築・部門閉鎖に備えた対応を図るとともに、内勤・工事現場や工場などの職場環境に合わせた「新型コ

ロナウイルス対策マニュアル」を策定しました。このマニュアルに従い、地域別にテレワーク、時差出勤、勤務ローテーション等の導入を推進してきました。その他全社員へのマスク配布や、PCR検査・抗原検査キットのグループ内配布などの検査を定期的実施することで感染症予防に努めております。尚、2021年3月末時点において建設事業及びその他の事業分野で深刻な影響は生じておりません。

## ・インフラストラクチャーの強靱化と長寿命化への取り組み

新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより、昨年度予定されていた東京オリンピック・パラリンピックは、2021年度に延期されましたが、前回1964年の東京オリンピック後の高度成長期に建設された社会資本ストックは、現在更新期を迎えつつあり、当社グループも東海道新幹線のマクラギ交換事業、高速道路の大規模更新事業など生活を支えるインフラストラクチャーの更新や長寿命化に取り組んでおります。当期は中国自動車道江の川第三橋他1橋床版取替工事や長野自動車道鎖川橋床版取替工事等更新事業に加え、リニア中央新幹線天竜川橋りょうほか新設等を受注し、設計や施工に取り組んでおります。

また、当社グループは13大学、6機関と既存構

造物の強化や補修に関する共同研究を長年にわたって続けてまいりました。この研究はコンクリートの劣化防止や既存構造物の基礎補強、上下水道の更新や劣化防止などライフラインの強靱化に貢献するとともに、グループ内の工学博士や専門技術者の育成に寄与しております。

## ・生産性向上と働き方改革、SDGsとカーボンニュートラル実現への取り組み

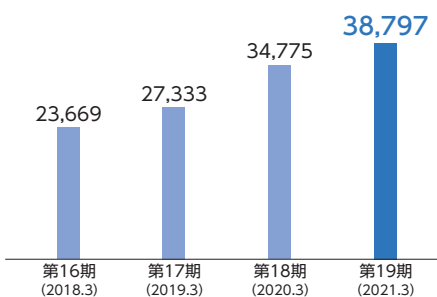
当社グループは、持続的な成長及び働き方改革に取り組むにあたり、DXを利用した生産性向上が不可欠と判断し、建設工事の省力化やプレキャスト製品の合理化といった生産性向上に資する情報管理技術の導入・新規開発を進めております。さらに、2016年に実施した一般公募増資に加え、本年3月にも公募増資を実施することで、各工場の生産設備の効率化に努め、長時間労働を抑制する働き方改革にも取り組んでまいりました。また、2030年を目標とするSDGs(持続可能な開発目標)を前提とし、2050年にカーボンニュートラルの実現に向けた取組を強化し、株主の皆様のご期待にお応えできるよう、技術開発や環境対策を積極的に推進してまいりますので、ご指導、ご鞭撻を引き続き賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月

## 連結財務ハイライト

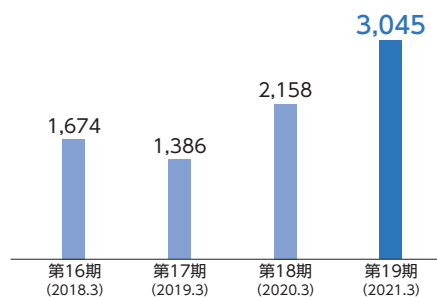
### 売上高

(百万円)



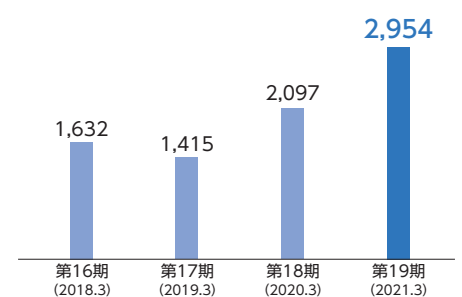
### 営業利益

(百万円)



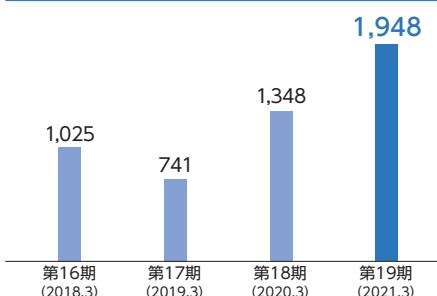
### 経常利益

(百万円)



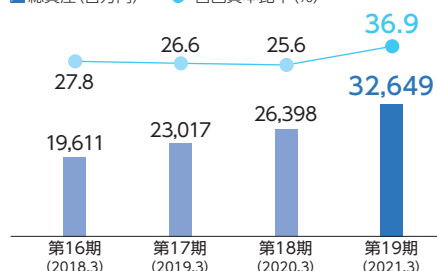
### 親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



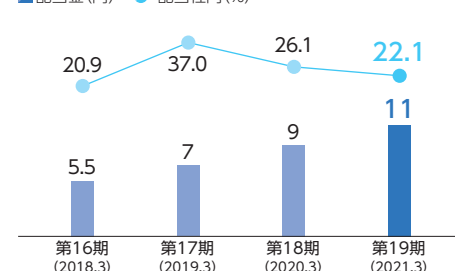
### 総資産/自己資本比率

■総資産(百万円) ●自己資本比率(%)



### 配当金/配当性向

■配当金(円) ●配当性向(%)



Topics

1

【極東興和株式会社】

## 名二環春田4高架橋西床版工事 〈愛知県 名古屋市〉

本工事は、名古屋環状2号線の高速道路である「名古屋第二環状自動車道(通称名二環)」の事業であり、名古屋都市圏の環状道路として、都心の高速道路ネットワークの機能を強化し、企業活動の向上、物流の効率化、地域活動の活性化等の様々なストック効果が期待される事業の工事です。

2021年5月1日の「名二環」全線開通をもって名古屋環状2号線の延長66.2kmは、専用部及び一般部を含めて全線開通となります。



Topics

2

【東日本コンクリート株式会社】

## 浪板大橋上部工工事 〈宮城県 気仙沼市〉

東日本大震災による復興道路「三陸沿岸道路」は、宮城県仙台市～岩手県宮古市を結ぶ事業であり、2021年3月の開通に向けて厳しい工程の中で架設桁による施工を行い、津波発生時でも寸断されないネットワーク構築を担いました。



Topics

3

【極東興和株式会社】

## 烏帽子第一橋床版取替工事 〈広島県 広島市ほか〉

高速道路リニューアルプロジェクト(大規模更新)として、床版取替工事、落橋防止装置取付等の耐震補強工事を実施しました。

高速道路リニューアルプロジェクトは高速道路の本体構造物を最新の技術で再施工することにより、現在の新設構造物と同等の性能を確保することを目的として全国でプロジェクトが進んでいます。



Topics

4

【極東興和株式会社】

## 八甫浄水場PC配水池耐震補強・改修工事 〈埼玉県 久喜市〉

水道用配水池(タンク)の耐震補強工事です。本配水池は、久喜市(埼玉県)の住民の皆様へ水道水を供給するための重要な施設であり、地震災害に対する安全対策として基礎補強が必要と診断されました。そこで、杭径は小さいが耐力が大きく、合理的な基礎の増杭補強ができる高耐力マイクロパイル工法が採用されました。



## 秋葉橋メンテナンス工事 〈和歌山県 紀の川市〉

秋葉橋は和歌山県道7号粉河加太線に架かる橋りょうです。

本工事は、橋りょう全体をリニューアルする工事で、中性化の進むコンクリート内部にリハビリカプセルと呼ばれる小容量の施工装置を用いて亜硝酸リチウムを注入する当社独自技術のK-LIP工法です。供用中の橋りょうに適用可能で、合理的かつ経済的に施工をすることができます。



「人と人」「技術と技術」の橋渡し

当社グループはパブリックカンパニーとして地域に根差した活動を大切にしています。地元園児の橋面お絵描き大会から高校生・大学生を対象とした見学会や体験学習まで、様々なイベントを通じて地域への関心・建設業への興味を深めてもらえるよう日々活動しています。

発注者若手職員研修 〈山口県 防府市〉

極東興和株式会社



発注者若手職員の教育支援及びPC技術の理解向上を目的とし現場研修を開催するなど、建設業界全体の発展・次世代育成のための活動を進めています。

大前橋現場見学会  
〈群馬県 吾妻郡 嬬恋村〉

極東興和株式会社

石巻かわみなと大橋現場見学会  
〈宮城県 石巻市〉

東日本コンクリート株式会社



公共事業の担い手確保及び教育支援の一環として学生を対象に見学会を開催するなどし建設業のイメージアップにも力を入れています。



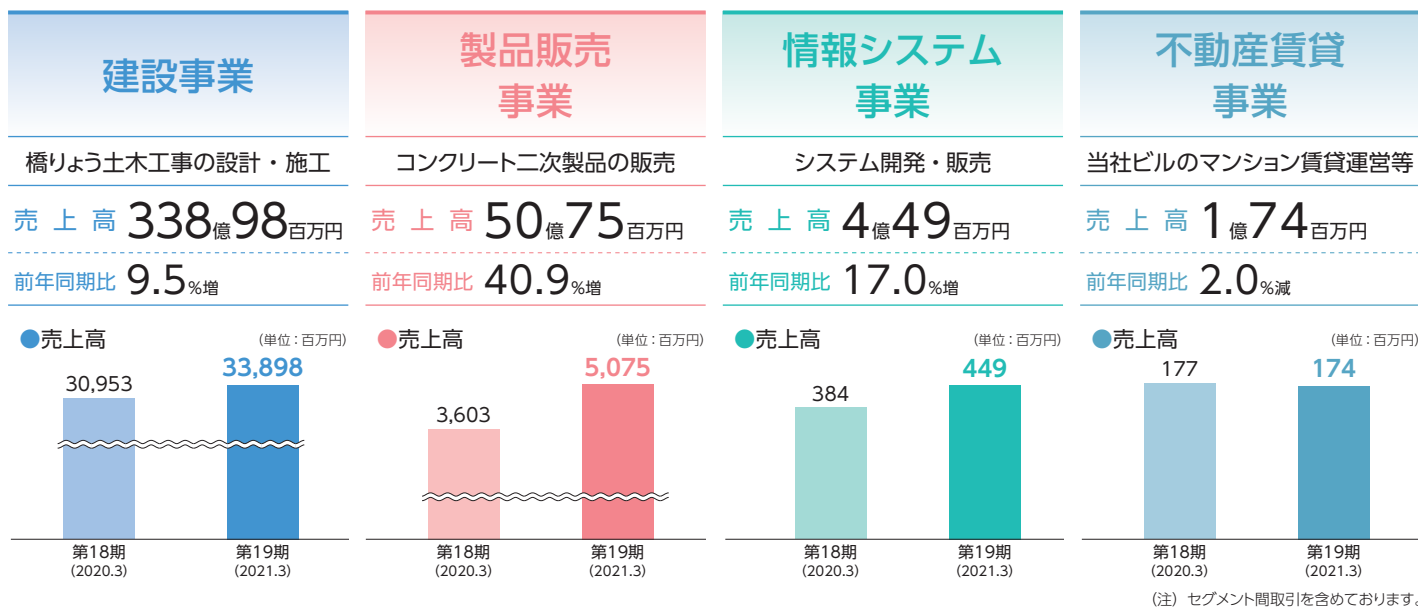
表紙写真について

睦美橋 〈山口県 防府市〉

一級河川佐波川の河川改修に伴い架け替えとなる睦美橋の橋りょう上部工事  
2021年3月13日に共用開通

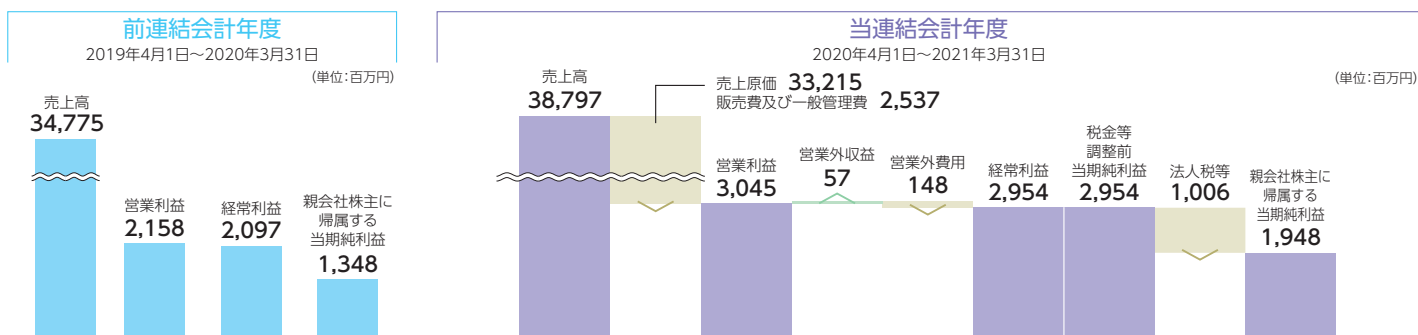


## セグメント別の概況

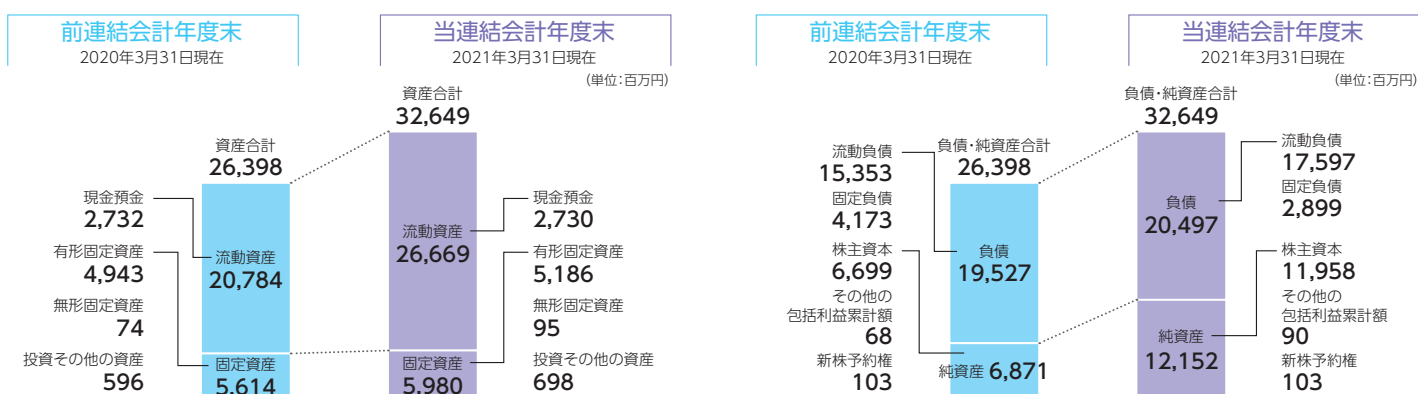


## 連結財務諸表

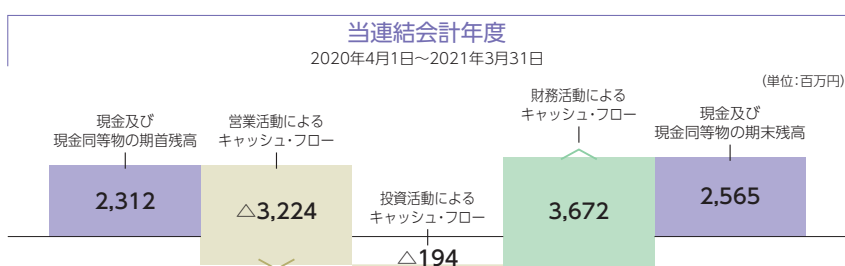
### ●連結損益計算書



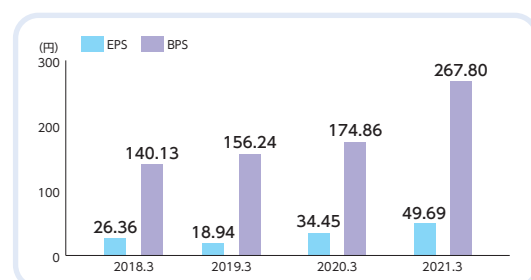
### ●連結貸借対照表



### ●連結キャッシュ・フロー計算書



### ●1株当たり当期純利益(EPS)、純資産額(BPS)



## 会社概要

(2021年3月31日現在)

商号	株式会社 ビーアールホールディングス Br.Holdings Corporation
設立	2002年9月27日
本社所在地	広島市東区光町二丁目6番31号
電話	082-261-2860(代表)
資本金	4,813,847,000円
決算期	3月31日
従業員数	11名(連結556名)

## 代表者及び役員

(2021年6月18日現在)

代表取締役社長	藤田 公 康
常務取締役	石井 一 生
常務取締役	山根 隆 志
取締役	天津 武 史
取締役	山 縣 修
取締役・常勤監査等委員	田坂 昌 博
取締役・監査等委員(社外)	小田 清 和
取締役・監査等委員(社外)	佐上 芳 春

## 株式の状況

(2021年3月31日現在)

発行可能株式総数	120,000,000株
発行済株式の総数	45,795,000株
株主数	30,409名

(注)2021年3月8日を払込期日とする公募増資により、発行済株式の総数は5,300,000株増加しております。また、2021年3月26日を払込期日とする第三者割当増資により、発行済株式の総数は795,000株増加しております。

### 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
トウショウアセットマネジメント株式会社	4,000	8.89
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,192	7.09
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,885	6.41
藤田公康	2,215	4.92
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	1,500	3.33
ビーアールグループ社員持株会	1,090	2.42
広成建設株式会社	988	2.20
ビーアールグループ取引先持株会広島支部	968	2.15
株式会社三菱UFJ銀行	800	1.78
ビーアールグループ取引先持株会大阪支部	792	1.76

(注)持株比率は自己株式(802千株)を控除して計算しております。

## グループの概況

(2021年3月31日現在)

### 極東興和株式会社

本社所在地/広島市

事業内容/PC構造物の設計・施工  
PC及びRC製品の設計・製造・販売等  
コンクリート構造物の診断・補修・補強等

### 東日本コンクリート株式会社

本社所在地/仙台市

事業内容/PC構造物の設計・施工  
PC及びRC製品の設計・製造・販売等  
コンクリート構造物の診断・補修・補強等



### キョクトウ高宮株式会社

本社所在地/広島市

事業内容/PC製品及びコンクリート二次製品の設計・製造・販売・施工等

### ケイ・エヌ情報システム株式会社

本社所在地/広島市

事業内容/ソフトウェアの設計・開発及び販売等

### 豊工業株式会社

本社所在地/大分市

事業内容/PC及びコンクリート二次製品の製造・販売等

## 株主メモ

事業年度	4月1日~翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502  
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
TEL 0120-094-777(通話料無料)

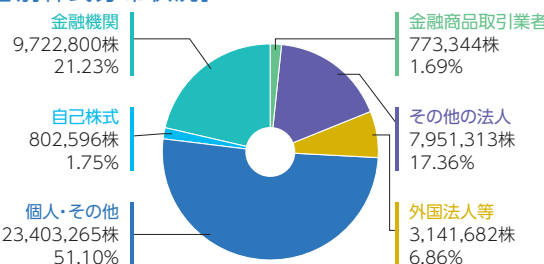
上場証券取引所 東京証券取引所(市場第1部)

電子公告により行う。  
当社ホームページ(<https://www.brhd.co.jp/ja/ir/announce.html>)にて掲載。  
(ただし、やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。)

## 株式分布状況

(2021年3月31日現在)

### 【所有者別株式分布状況】



### 【地域別株式分布状況】

